

【公募情報】日本医療研究開発機構（AMED）「臨床研究等 ICT 基盤構築研究事業（2次募集）」

平成 27 年 11 月 16 日

信濃町地区研究者各位

信濃町キャンパス 学術研究支援課

11 月 13 日付で「臨床研究等 ICT 基盤構築研究事業」について新規課題が公募されました。  
ご応募を検討されている研究者におかれましては下記照会先までご一報くださいますようお願いいたします。

(1)応募意思の申し出締切：【平成 27 年 11 月 20 日（金）】

(2)応募書類一式提出締切：【平成 27 年 11 月 24 日（火）】

(E-mail にて学術研究支援課へご提出ください)

【注意点】

- ・ 本学で応募が可能な方は、本学と雇用関係のある”常勤”の研究者となります。
- ・ 提案書の提出方法：【e-rad】

臨床研究等 ICT 基盤構築研究事業

<http://www.amed.go.jp/koubo/050120151113.html>[外部ページ]

—公募概要—

臨床研究等 ICT 基盤構築研究事業 二次公募

【受付期間】 平成 27 年 11 月 13 日～平成 27 年 12 月 1 日（火）正午

【公募テーマ】 大規模医療情報データベースに基づく医療の質の向上等のための基盤構築に関する研究

【研究費の規模】 最大 5000 万円程度/初年度（間接経費を含む）（研究開始：平成 28 年 1

月)

【研究開発予定期間】 最長 2 年間（平成 27～28 年度） 単年度契約

【今回の支援】 平成 27 年度（平成 28 年 1 月～3 月）

【採択課題数】 1 課題

【公募テーマ課題の採択条件】

今年度内に全国規模の医療情報データベースに登録されたデータの分析等を行い、必要に応じてデータ提供先の機関に対して、登録データの改善に資するサポートを提供し、ICT を活用することで、このようなサポートが効率的に可能となり、将来的には他領域に適応することも可能となるような汎用性のあるプログラムの開発を、平成 27 年度末までに行うことができること。

【公募テーマの目標】

手術情報のネットワークと関連する学会等とのリーダーシップの協働により臨床現場が継続的な医療の質向上と質の高い臨床研究の場の提供を実現するための新たなベンチマーク体制を構築し、その効果を検証するための手法を ICT を用いて効率化するようなプログラムの開発を行うこと。具体的には、外科系学会の協力を得て、ナショナルクリニカルデータベース（NCD）を用いることで、

- ・各施設の治療成績とその悪化傾向等をリアルタイムに把握。
- ・成績不良施設に対して学会等のチームによる訪問サポートの提供。
- ・その後の治療成績に対するインパクト評価とアフターフォローのコンサルティング等を行う体制を ICT を用いて効率的に行うことができるような、モデルとなるプログラムの開発を行う。
- ・大規模な医療情報データベースの活用にあたっては、DPC 等の、他の医療データとの連携が期待されているところであり、将来的には DPC データ等の多角的な利活用も視野にいれつつ、当該研究事業を行う。

担当（照会先）：信濃町キャンパス 学術研究支援課 AMED 担当

メール：amed-shinano@adst.keio.ac.jp